

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部  
TEL32-4005 FAX32-3389



18.10.4  
週報第 710 号

# こども感染症情報

## ☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第39週(9/24~9/30) (38週)	
	発生数(人)	前週との比較
RSウイルス	26 (34)	↓
感染性胃腸炎	12 (9)	↑
ヘルパンギーナ	5 (6)	↓
溶連菌咽頭炎	2 (2)	→
突発性発しん	0 (1)	↓
水痘	0 (0)	→
川崎病	0 (0)	→
手足口病	0 (0)	→
伝染性紅斑	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第38週(9/17~9/23)
<全県の発生状況>
1位：RSウイルス (全県で前週より26%減少)
2位：感染性胃腸炎 (全県で前週より28%減少)
3位：ヘルパンギーナ (全県で前週より65%減少)
4位：溶連菌咽頭炎
5位：手足口病
県内 警報・注意報
ヘルパンギーナ 警報：北秋田

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による  
※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

### 横手地域・学校欠席者情報(10/1)

疾患名	流 行 性 角 結 膜 炎	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ ブ ラ ズ マ	水 痘	咽 頭 結 核 熱	溶 連 菌 咽 頭 炎	手 足 口 病	そ の 他
施設 (数)								
保育所・園 (35)			2				1	14
小学校 (22)								
中学校 (8)								
高校(7)								
特別支援 学校								

感染症情報収集システムより(人)

### RSウイルス感染症にご注意を!

秋田県内では第27週(7月2日~7月8日)以降、報告の増加がみられています。横手管内でも多い状態が続いています。

Q 症状は?

A 感染すると4~6日の潜伏期間の後、発熱や咳、鼻汁などといった上気道症状が現れます。1歳未満の乳児では、中耳炎の合併や肺炎、気管支炎を起こすこともあります。

2歳までにほぼ全ての幼児が1度は感染するとされ、年長以上では軽い風邪程度で済むようになりますが、重症化しやすい乳幼児や高齢者への感染源とならぬよう、手洗いや日常の健康管理をしましょう。